

はじめに

今、社会は大きな大きな変化のうねりのなかにあります。それは2020年の世界的パンデミックを機に、目に見えるかたちで私たちの日常を変え、働き方を変え、価値観を変えました。

まさに、大激動の時代を生きる私たちにとっては、大変なこともある一方で、これまでの常識が打ち破られ、新しい考え方や生き方が生まれるなど、今までにない選択肢が増えていることも事実です。そんななか、逆にどのような生き方をすればいいのかわからなくなり、迷ってしまっている人も多いのではないのでしょうか。

私は、この大きな変化のうねりは私たち日本女性にとってビッグチャンスだと思っています。まず。

自分の選択しだいで、最高の幸せと豊かさを手にすることができる時代が到来しています。

この本は、女性が自分の天性（らしき）を活かした「天職」を見つける方法を1冊にま

とめたものです。ごく普通のOLから心理カウンセラーになり、七転び八起きのすえ「天職」にたどり着いた私の約30年の経験をベースに書いています。

私が最初に勤めた会社では、女の子の仕事は『お茶くみ』『コピー取り』で、3、4年で寿退社するいわゆる『腰かけOL』が当たり前でした。毎朝、出社して最初の仕事は、営業のデスクに山盛りになったタバコの吸い殻を捨て、灰皿をキレイに洗うことでした。男性たちにお茶を出しながら、『なんで私はお茶出しだけなの？ 私もここで会議したい！』と思ったのを今でも覚えています。このOL経験が『女性でも、もっと社会で活躍できるはず。私はそうになりたい』という静かな炎を私の心に灯すことになりました。

その後、人生の転機があり、心理カウンセラーになってめでたしめでたし……と思いきや、ここからが本番！ 想像をはるかに超える険しい天職探しの旅が約10年間も続きました。

しかしその後、『天職』である『若者の人材育成』に出会ってからは180度世界が変わったのです。それまで抱えていたストレスが嘘のように消え去り、毎日が楽しくて楽しくて仕方ありませんでした。当時の心模様を天気にとえるならば、先行きが不安で常にどん

より曇っていた空が、いきなり雲ひとつないピーカンの空になったような感じですよ。

肩の力を抜いて、ありのままの自分でやって、ちゃんと結果を出せる。さらに喜んでもらえたり感謝されたりするので、仕事だけど仕事ではないような、そんな感覚にすらなつたものです。

「天職」に出会ってから約15年経った今も、まったく飽きることなく新鮮な気持ちで取り組むことができます。

「天職」を生きているのはとても幸せなことですよ。それまでの人生が一変してしまうようなインパクトがあります。

世の中には、いろいろな幸せがありますが、「天職」を生きることもそのひとつだと私は考えています。今は女性も子育てしながら、家庭と仕事を両立することが普通になりました。仕事に費やす人生の時間がひと昔前よりもずっとずっと増えているのです。であれば、「働く時間」を自分にとって幸せを感じられる時間にできたほうが、自分の人生そのものがより幸せになると思いませんか？

そして、大きな変化のうねりのなかにある今だからこそ、女性がもっと自由に、自分の才能を活かした「天職」で活躍することができると思うのです。

今よりもっと自分らしく、自由に生きるチャンスと一緒につかみませんか？

この本が、その一步を踏み出す勇気になってもえたら嬉しいです。